自治体名：北海道当別町

自動運転社会実装推進事業

最終報告書（公開版）

**【事業背景・目的】**

本町ではコミュニティバスを運行しているが、運転手不足という問題も顕在化しており、将来の地域交通の確保が懸念される。この課題を解決するための新たな公共交通として、市街地エリアでの自動運転バスの導入可能性を検証する。これにより、住民理解の向上と機運醸成を図り、将来的な自動運転バスの導入による公共交通の確保を目指す。

**【事業内容】**

車や歩行者の往来が多い市街地エリアでの自動運転検証・データ収集・分析、社会受容性の向上、機運醸成、アンケートの実施

運行場所：JR当別駅周辺エリア　運行期間：令和６年10月17日～11月3日　運行車両：NAVYA社「ARMA」

**【検証項目・検証方法】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 検証項目 | 検証方法 |
| 経営面 | 移動需要 | 利用者アンケートにより移動需要を調査し検証する。 |
|  |  |
|  |  |
| 技術面 | 自動運転の安全性や安心感 | 利用者アンケートにより安全性や安心感を調査し検証する。 |
|  |  |
|  |  |
| 社会受容性面 | 自動運転に対する理解及び必要性 | 利用者アンケートにより自動運転への社会受容性を調査し検証する。 |
|  |  |
|  |  |

**【検証・分析結果】**　（※前章【検証項目・検証方法】と連動した報告内容を記載ください）

■経営面

利用者アンケート調査では「自動運転バスを公共交通に導入した際にどの様な目的で利用するのか」という項目で、観光24.4％、通勤通学7.3％、日常的な用事34.1％、レジャー12.2％と移動を目的とした利用が78％という結果となりました。また、移動目的以外では22％という結果となりました。アンケート結果では、通勤通学と日常的な用事が合計41.4％となっており、特に日常的に利用する目的の割合が高いことから、日常的な移動に利用したいと考える方が多い傾向にあると言えます。この結果を経営面から分析すると、公共交通として導入した際には、安定的な運賃収入の確保が必要となるため、定期的な利用者の確保が非常に重要となりますが、半数以上が移動を目的として利用するという結果から、自動運転バス導入後の運賃収入は十分確保できると考えられます。また、「将来、当別町自動運転バスを用いた公共交通で移動したい施設はありますか？」という項目では、駅23.3％、病院15％、行政施設16.7％、教育施設6.7％、小売店15％、飲食店8.3％、観光地15％という結果となっており、駅と回答した方が多いことからも、鉄道との接続により、さらに利用者の確保に繋がると考えられます。

■技術面

利用者アンケート調査では「乗車中に危険を感じたときはありますか」という項目で、ない96％、ある4％とほとんどが実際に乗車して危険を感じなかったという結果となりました。また、速度等に関する項目では、「加減速」について、ちょうど良いと感じた人の割合が84％、「バスの運行速度」について、ちょうど良いと感じた人の割合が52％となりました。このことから、速度に関しては大きな問題は無いという結果となりましたが、「バスの運行速度」が遅いと感じた人が48％いることから、運行速度については、今後改善する必要があると考えられますが、安全性や安心感を担保するためには、危険を感じることのない速度で運行する必要があるため、運行速度を上げることについての重要度は低いと考えます。

今回の実証運行では、人や車の往来が多い市街地での運行でしたが、危険を感じることがほとんど無いという結果からも、技術面では公共交通として問題なく導入できることが確認できました。

■社会受容性面

利用者アンケート調査では「自動運転バスを当別町に導入することに賛成である」という項目で、とてもそう思う40％、そう思う28％と68％の人が賛成であるという結果となりました。この結果から、半数以上の利用者が導入することに賛成であるということになり、本町において、自動運転バスに対する社会受容性は向上していると言えます。本町では、昨年度から自動運転バスの実証運行を実施しておりますが、引き続き実証運行を行うことで、更に社会受容性を高めることが出来ると考えられます。また、「自動運転バスが走る路線では、路上駐車を控えようと思う」という項目で、とてもそう思う36％、そう思う36％と自動運転バスの運行に協力したいと考える人が72％という大変多い結果となりました。以上の結果から、本町では、自動運転バスの運行に対して、理解を得やすい状況になっていると考えられます。引き続き取り組みを継続し、自動運転バスに対する理解度や期待値を高めることで、導入の機運醸成を図ります。